

プレゼンテーションアウトライン

1. 欧州およびオランダにおける高等教育の国際化
 - a. 欧州における進展の概略
 - i. エラスムス計画（1987年）、エラスムス・ムンドゥス計画
 - ii. ソルボンヌ宣言およびボローニャ宣言（1998/1999年）
 - iii. リスボン戦略および EU 2020
 - b. 欧州の中のオランダ
 - i. 質の高い教育研究（指標：大学ランキング、出版物・論文引用件数）
 - ii. 欧州地域プログラムへの強い代表権（「欧州研究カウンシル」のプログラム、欧州イノベーション・技術機構、モビリティ（流動性）プログラム）
 - iii. ボローニャ・ストラクチャーに順応した先駆的存在
 - c. オランダにおける国際化：国際化の重要性に対する意識の高まり
 - i. オランダ高等教育の質：
 - 多様かつ国際的な学習環境は、教育の質に良い影響を及ぼす
 - 海外の優秀な学生を招くことにより、オランダの高等教育および研究の質が向上する
 - ii. オランダ知識社会にとっての長期的な経済的恩恵
 - 知識基盤型の開かれた経済社会にとって、グローバル感覚を持つ大学卒業生は不可欠である。グローバル感覚は、国際的な学習環境において国際的なカリキュラムを提供すること、また海外で学習する機会を提供することによって養われる。
 - 優秀な海外の卒業生が（一時的にせよ）オランダの労働市場に参入することにより、オランダ経済における技術基盤の向上に貢献する
 - 帰国した卒業生は、同窓生ネットワークあるいは経済的・学術的・政治的なつながりを通じて、オランダとの関係を維持する
2. Nuffic の役割
3. Nuffic の主な活動
 - a. 学位相互認証事業（ENIC/NARIC の活動を含む）
 - b. 海外におけるオランダ高等教育の啓発事業 - Nuffic 海外オフィスの活動を中心に -
 - c. 高等教育機関の国際化支援 - MINT（Mapping Internationalization）を中心に -
4. 今後の課題
 - a. より多くのオランダ人学生が海外での学習経験を有するよう促進する
 - b. オランダ高等教育を優秀な外国人学生にとって魅力あるものにする
 - i. 海外でオランダの高等教育をさらに宣伝する
 - ii. 外国人学生の学習選択、出願手続き、学習経験および学習歴の認定に関する支援（オランダ流のもてなし）
 - c. 幅広いグループの学生（特に開発途上国の学生）が国際的な高等教育に参加できる可能性を広げる
 - d. 欧州高等教育圏の透明性を高めるとともに、資格認定のプロセスを改善する
 - e. オランダと世界の高等教育機関の学術的・教育的なつながりを促進する